



Lend a Hand
手を貸そう

国際ロータリー第2750地区多摩東グループ

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

Weekly Report



クラブ会長テーマ 手を貸そう! そして強く握ろう!

2003-10-20 第626回例会 NO.14-15 2003-10-29 発行

特別事業Aグループ
『車椅子テニススクール』
日時: 2003年10月20日(月)13時~15時
(10月22日例会振替)
場所: 多摩市営一本杉テニスコート

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員会

- ・会員総数 43名
- ・出席義務者数 42名(出席免除者4名)
- ・出席者数 29名
- ・欠席者数 13名(事前MU0名)
- ・出席率 69.05%
- ・欠席者: 藤原 正範、萩生田政由、平野 行廣、北村 幸彦、小泉 博、小城 章員、正房 正孝、小田 泰機、佐伯 和廣、菅井 信夫、高野 範城、由井 眞司、小林 正
- ・補填MU: なし

10/8 最終訂正出席率 76.19%

◎ニコニコBOX

親睦活動委員会

お天気に恵まれてよかったですね。

大松 誠二、藤本 吉文、伊澤ケイ子、高村 弘、澄川 昇、津守 弘範、関岡 俊二、赤尾 恭雄、小林 和夫、加藤喜三郎、田島真由美、根本 泰守、足立潤三郎、宮本 誠

本日の合計¥18,000(累計¥313,357)

◎特別事業「車椅子テニススクール」

今年度当クラブの特別事業のひとつである、車椅子を使用している方々等のためのテニススクールが好天のもと多摩市営一本杉テニスコート、4面を利用し開催されました。



◎点鐘

会長 大松 誠二

◎会務報告

会長 大松 誠二

- ・第626回は移動例会として、特別事業「障害者のためのテニススクール」を開催します。実行委員会の皆さんの奮闘努力と、会員の方の協力に天も味方してくれました。見事な日本晴れになりました。参加者も25名近くになりそうです。今期のテーマとして「手を貸そう、そして手を強く握ろう。この街で人と人との輪を上げよう」を掲げますが、障害者の方にスポーツの機会・場を提供しよう、経験し楽しんでもらおうということです。奉仕を押し付ける気はありません。私たちも参加者の元気を少しいただこうと思っています。どうぞ最後まで参加者と一緒に参加し、楽しんでください。
- ・クラブ細則第1条第1節に基づいて次年度役員理事指名委員会の委員を委嘱します。
＜指名委員＞遠藤 二郎、吉沢 洋景、杉田 誠、海野 榮一、津守 弘範、足立潤三郎、小坂 一郎、菊池 敏、大松 誠二各委員(以上9名)

◎幹事報告

幹事 藤本 吉文

- ・新入会員推薦の意義申立て期限は、明日21日が締め切りです。

東京多摩グリーンロータリー・クラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail: tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会 長】大松誠二 【幹 事】藤本吉文

【クラブ会報委員長】赤尾恭雄 【副委員長】正房正孝

【委 員】遠藤二郎・平野行廣・佐伯和廣・澄川昇・高木淳光・由井眞司・小田泰機

まずは皆でおいしいとんかつ弁当で腹ごしらえをした後、大松会長の開会挨拶、宮村実行副委員長の挨拶、今回実技指導をしてくださる宮村テニススクールコーチ、4名の皆様の紹介と続き、いよいよレッスンが始まりました。

今回の参加者は男性17名、女性7名の計24名。最初は全員で体操を兼ねてボールになれるための練習から入りました。



続いて全くの初心者の方、経験者の方、上級者（大会出場経験のある）の方、聴力に障害のある方、の4グループに分かれてレッスンが始まりました。

ネットを挟んで近い距離でのストローク練習から、ボレー、サーブの練習と、コーチが4面のコートローテーションし、休憩をはさみながら内容の濃いレッスンが続きました。



途中、クラブの会員もラケットを手に、ボレーの相手をしたり、ボール拾いをしたりと大忙しでしたが、良く動き回っていました。車椅子を借りてプレーを試みた会員もいましたが、やはり思うようにはいかなかったようです。



時間の経過とともに最初やや硬めの表情だった参加者の方々も、宮村コーチのユーモアたっぷりのレッスンに笑顔と冗談（やじ？）



で対抗し、大変楽しそうでした。

最後はそれぞれのグループで試合形式のレッスンとなりましたが、初心者グループも何度かラリーが続くようになっていましたし、上級者のグループに至ってはコーチ相手にポイントを獲得のシーンも、しばしば見受けられました。

約3時間にわたるレッスンが盛況のうちに終了しました。会員も参加者と一緒に楽しめて、いい汗をかけたのではないのでしょうか。またこのようなレッスンを企画して欲しいという感想が参加者の方からあったようです。

宮村テニススクールの皆様と、参加していただいた皆様に心から感謝を申し上げます。

最後に参加者の方からお礼状がクラブに届きましたので掲載させていただきます。

《多摩グリーンロータリークラブ 大松会長様

一昨日は好天気の中、テニス教室に参加させて頂き有難うございました。

参加させて頂いた仲間達も、楽しく有意義なひと時を過ごせた事を大変喜んでおり、この企画を開催して頂き重ね重ね有難うございました。

私としては、これを機会に皆さんが楽しくテニスを始められたらよいと思う次第です。

お忙しい中ロータリークラブの方々、ボランティアとして働いて頂き申し訳ありませんでした。皆様にも宜しくお伝え下さい。又、何かお手伝い出来る事がありましたら、お申し付け下さい。

取り敢えずお礼まで。

源関浩美

◎点鐘

会長 大松 誠二
(例会担当：高木 淳光)



2003. 10. 20 特別事業【テニススクール】

ポール・ハリスを我々の心に！ Part 10

雪山でスカンクにも取り残されたポールとフェイの心配事は、何時嵐が静まるか、明日の朝までこのぼろ納屋に居られるかであった。家族の心配や祖母の冬山の注意も思い出したが、もっと切実な問題があった。二人が悲劇の主人公としてウォリングフォードの歴史の一頁に残るのか、バーモントの吹雪の犠牲になるのか、人生経験豊かな年長者の注意を無視した強情な少年達の末路が、これからの少年少女への教訓として教科書に載せられるのではないかと、そんな予感が二人の心を疼かせた。大胆に嵐の中を突進するか、それとも貧弱な納屋に留まって難を避けるべきか、二人にとって緊急な問題だった。

二人は思い切って昼間の農家への道を辿ってみることにし、手に手を取って嵐の中へ出た。確信はなかったが狭い視界の中を信じる方向へ進むと前が険しい下り坂になっていて、全く方向感覚を失い不安になった。もう農家にもあの納屋にも戻れないと判断してその下り坂を木の枝にぶら下がりながら降りていった。

坂を降りつめると、谷底の様子や地形から小川だということが分かり、川沿いに帯状の土地が続いていることが分かった。果たしてそれが道なのか、道なら何処へ通じているのか、希望が湧いてきた。

平坦なところでたので山裾に沿って歩いていくと小川に架かっている小さな橋を発見し、暫く進むと水槽のあるところに辿り着いた。二人は人里に近い丘の麓の一本道を歩いていることは間違いないと感じた。

辺りを見回すといろいろ見覚えのあるようなものが沢

山あったが、二人は思い出せなかった。ところが、はっと気付いて今までの不思議な未知の世界が懐かしい風景に変わった。ポールが声を震わせて叫んだ。「おい、フェイ。これはゴルフ道路じゃないか」と。二人は、家から4マイル(6.4キロ)のところまで辿り着いていた。



悪童連中の大将(14才)

そこからは道に迷うことはなかったが、時々休息をとりながら、雪に足を取られないよう足を高く上げて一步一步前進した。同時に、惨めな冒険により被害を受けたのは二人だけでないことを骨身に感じながら家路を急いだ。やっと我が家に辿り着き、台所の入り口でよろめくと前の戸がさっと開き、祖母が両手で抱きかかえると、「神様、子

供達が無事で有難う。」と叫んだ。

その夜は、二人は生姜湯を飲まされ祖父母が暖めてくれたポールのベッドで寝たが、フェイはその夜に発熱し数日間寝込んでしまい、以来、このような冒険は禁止された。

(コーナー担当：赤尾 恭雄)

「ロータリー知識」 入門編 ＜用語の説明＞

ロータリーの用語は、元来が英語のため、それをそのまま日本語読みしたものや英語を略称したものが多く、新しい会員にはすぐには意味が取れないため、戸惑うことが少なくありません。これまで、そのようなものの例として「SAA」と「RI」について説明しました。今回は、比較的目にしたり、耳にしたりする用語を2つ取り上げてみたいと思います。

① メークアップ (Make Up)

初めてこの言葉を耳にしたとき、ごく当たり前にメークアップ (メーキャップ)、つまり、化粧ということが頭に浮かび、ロータリーというのは、妙なところで化粧をするものだと思われ、甚だしい誤解をしていました。日本では、おそらく、ロータリーだけで通じる言葉 (ロータリー言語?) ではないでしょうか。これは、クラブの例会に出席できない場合に、他のロータリークラブの例会が予め定められている会合 (クラブ定款第8条第1節を参照して下さい) に出席する等の事情があれば、クラブの例会に出席したのと同じ扱いにするとということです。ただし、出席扱いになるのは、クラブ例会の前14日または後14日以内の例会、会合などに限られます (上記定款参照)。英語の辞書を引くと、「Make Up」には、化粧のほか「不足を補う」という意味があり、英語圏では、上のような意味でメークアップを使用するのはごく普通と考えられます。

② IM

IM (アイエム) は、Intercity Meeting (インターシティミーティング) の略称です。また、日本語訳では「都市連合会」といわれています。地区内の複数のロータリークラブが、親睦、意見交換あるいは情報交換の目的で共同開催する会合のことです (近隣のクラブが集まるのが普通です)。特に決議や決定はしません。ただし、メークアップの対象となる会合になっています。この10月8日に「多摩東グループインターシティミーティング」が「東京狹江ロータリークラブ」をホストクラブとして開催されたことは、記憶に新しいことと思います。この会合が当クラブの例会に振り返られ、第624回例会として「Weekly Report」が出ております。

(コーナー担当: 小田 泰機)

会・員・の・声

“岩盤浴”のすすめ

赤尾 恭雄

「岩盤浴」というと、多分、末期ガン患者が最後の頼みに訪れる雪深い秋田の「玉川温泉」や胃ガン手術後の小椋 佳が療養に訪れた福島三春の「霊泉やわらぎの湯」を思い出すでしょう。

今年6月、町田の小野路に「岩盤浴」がオープンしたのを知っていますか。今月24日 (土)、日テレの「ぶらり途中下車」でも紹介されましたが、これは「岩盤浴」と言っても、ラジウム放射線の「玉川温泉」や「霊泉やわらぎの湯」のようにせっぱ詰まった深刻なものとは異なり、湯・水を使わない温石浴療法の癒しの施設とのことです。テラヘルツ光線とマイナスイオンによる体細胞の活性が期待され、①ダイエット・美容・美肌効果、②免疫力の向上・アトピーの体質改善、③腰痛・肩こり・冷え性の改善、④血圧・血糖値降下作用等々の効果・効能があるとの謳い文句です。

丁度、週末に外泊を許可されて病院から帰った家内に付き合っ、三日間連続で体験してみました。室温42度の中で、暖められた天照石とやらの上に、貸出された浴着を着けてうつ伏せで5分、仰向けで10分を、5分の休憩を挟んで繰り返し3回、これで1時間1,500円。男女混浴? 高いか安い? 効果・効能が書き通りかどうかは別として、かなりの発汗をタオルで拭い去った後のサラッとした肌と気分の爽快さは、確かに“癒しの効果”は体感できました。それ以上、何等かの効果が期待できるかどうかは今後に待つとしても、少なくとも“癒し手段”としては病み付きになりそう。

サウナ党も話のタネに体感してみてもはどうですか。私はこの「岩盤浴」を買いますがね。

